

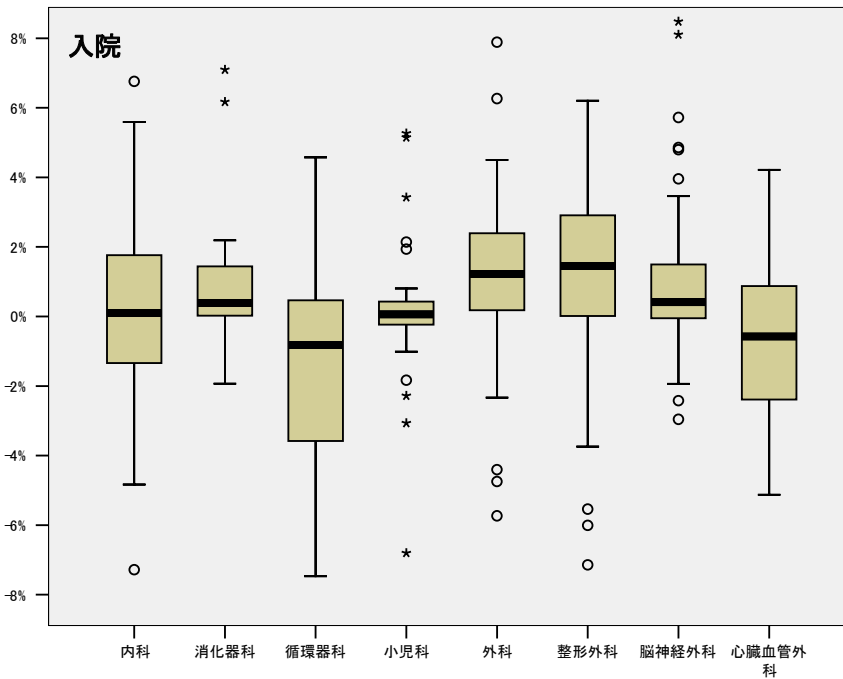
(d) 診療科別収支差額の分布（箱ひげ図）

主要な診療科について、当該病院の収益全体に占める各診療科の収支差額比率の分布を示すと、以下のとおりとなる。なお、病院数が10未満の診療科については除外した。

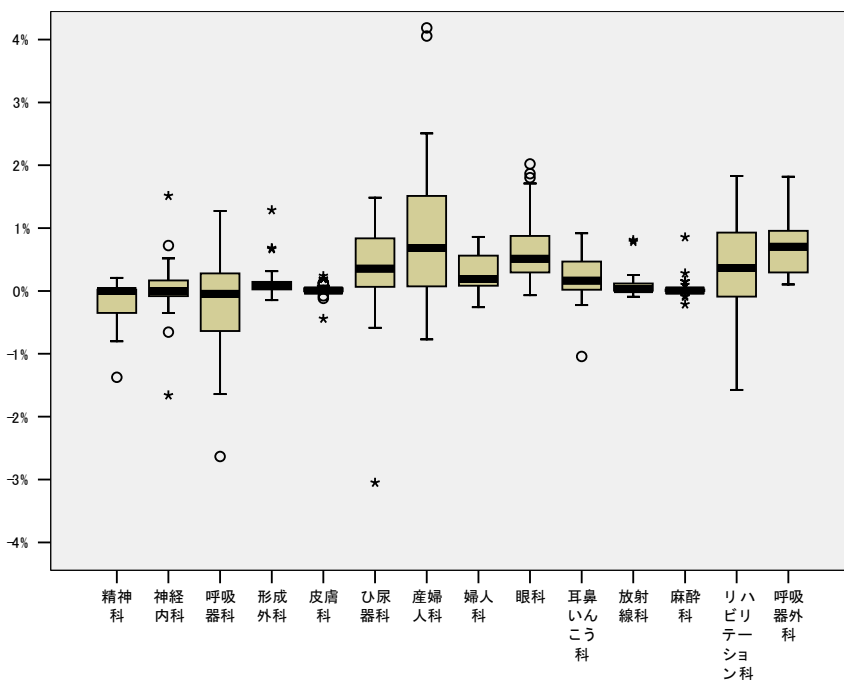
下図表は入院部門における収支差額比率の分布を示しており、上表でばらつきの大きい診療科、下表でばらつきの小さい診療科をまとめて表示した。

- ・病院全体の収支に与える影響としては、外科・整形外科等がプラス、循環器科・心臓血管外科等がマイナスに働いている傾向がある。

図表 3-1-13 診療科別 収支差額比率分布（入院）



診療科名	n
内科	70
消化器科	33
循環器科	42
小児科	41
外科	66
整形外科	68
脳神経外科	53
心臓血管外科	35



診療科名	n
精神科	16
神経内科	26
呼吸器科	26
形成外科	23
皮膚科	39
ひ尿器科	58
産婦人科	34
婦人科	10
眼科	52
耳鼻いんこう科	41
放射線科	28
麻酔科	23
リハビリテーション科	15
呼吸器外科	13